

産業構造審議会 保安分科会 電力安全小委員会 新エネルギー発電設備事故対応・構造強度ワーキンググループ（第2回）- 議事要旨

日時：平成26年3月3日（月曜日）15時30分～18時

場所：経済産業省別館3階312共用会議室

出席者

勝呂座長、石原委員、熊田委員、坂本委員、安田委員
（五十音順）

オブザーバ

一般財団法人電力中央研究所 横山名誉研究アドバイザー
中部近畿産業保安監督部北陸産業保安監督署 佐藤署長
中部近畿産業保安監督部電力安全課 青山課長
九州産業保安監督部電力安全課 菊田課長補佐

議題

1. 今冬に発生した落雷に起因すると推定される事故及び火災事故について（報告・審議）
 - ・ オロロン風力発電所事故について
 - ・ 追分ソーラン風力発電所事故について
 - ・ あわら北潟風力発電所事故について
 - ・ ジェイパワーひびき風力発電所事故について
 - ・ 輪島コミュニティウインドファーム事故について
 - ・ 細谷風力発電所事故について（新規）
 - ・ 御前崎港風力発電施設事故について（新規）
2. 落雷対策に係る公共の安全確保のあり方について（審議）
3. 株式会社日本製鋼所製風車におけるピッチベアリングの不具合事象について（報告）
4. 風車落下事故を踏まえた再発防止対策の具体的な取り組みについて（審議）
5. 電気事業法への審査一本化について（報告）
6. その他（今後のスケジュール他）

議事概要

1. 議事に先立ち、第1回WGにおいて石原委員から事故事例として紹介のあった釜石広域ウインドファーム風車破損事故について、株式会社ユーラスエナジーから、参考資料1に基づいて概要が紹介された。また、横山オブザーバーから、参考資料2に基づいて風力発電設備の落雷事故発生原因について紹介された。

2. 落雷に起因すると推定される事故について（報告・審議）

（1）オロロン風力発電所ブレード落下事故について（報告・審議）

→エコパワー株式会社から資料1-1に基づき説明があり、事故に対する事業者の調査内容について審議がなされた。

（2）追分ソーラン風力発電所ブレード一部破損・落下事故について（報告・審議）

→エコパワー株式会社から資料1-2に基づき説明があり、事故に対する事業者の調査内容について審議がなされた。

(3)ジェイウインドあわら北潟風力発電所レセプタ脱落事故について（報告・審議）

ジェイパワーひびき風力発電所レセプタ脱落事故について（報告・審議）

→電源開発株式会社から資料1-3に基づき説明があり、事故に対する事業者の調査内容について審議がなされた。

その結果、報告された再発防止対策が了承されたことから、審議終了とし、当該内容を周知することとされた。

(4)輪島コミュニティウインドファーム風車ブレード損傷事故について（報告・審議）

→能登コミュニティウインドパワー株式会社から資料1-4に基づき報告があり、調査内容について審議がなされた。

(5)細谷風力発電所風車ブレード損傷事故について（報告・審議）

→ミツウロコグリーンエネルギー株式会社から資料1-5に基づき説明があり、報告内容について審議がなされた。

(6)御前崎港風力発電施設火災事故について（報告・審議）

→静岡県から資料1-6に基づき説明があり、報告内容について審議がなされた。

3. 落雷対策に係る公共の安全確保のあり方について（審議）

→事務局から資料2-1、2-2、2-3及び2-4に基づき説明するとともに、青木委員から事前に提示のあったコメントを紹介した。また、本議題については次回以降も議論を行う旨、座長から提案された。

4. 株式会社日本製鋼所製風車におけるピッチベアリングの不具合事象について（報告）

→株式会社日本製鋼所より資料3に基づき報告があり、質疑応答が行われた。

5. 風車落下事故を踏まえた再発防止対策の具体的な取り組みについて（審議）

→事務局から、資料4に基づいて報告があり、審議の結果、原案どおり手続きを進めることとした。

6. 建築基準法から電気事業法への審査一本化について（報告）

→事務局から、資料5に基づいて報告があり、質疑応答が行われた。

7. その他（今後のスケジュール他）

→事務局から、次回WGの開催日は事故調査の状況を踏まえて日程調整する旨連絡し、閉会した。

関連リンク

[産業構造審議会 保安分科会 電力安全小委員会 新エネルギー発電設備事故対応・構造強度ワーキンググループの開催状況](#)

お問合せ先

商務流通保安グループ 電力安全課

電話：03-3501-1742

FAX:03-3580-8486

